

ブリッジ BRIDGE

社会福祉法人 ゆうかり

69 04
2021



畜産班で
守り神担当の
ありがたい猫様だニヤン



- 第 69 号より特集ページ掲載
- ゆうかりの畜産
〈ゆうかり学園〉
- QR コードからホームページ閲覧の
活用を開始
- 特集 担当職員の紹介
- 各事業所の写真掲載



社会福祉法人ゆうかり HP

特集ページ

第69号より特集ページの掲載がスタートしました

ゆうかりにまつわることを全てにスポットを当てて紹介してまいりますので、多くの方々にゆうかりの楽しさをお届け出来たらと思います。



ゆうかりの畜産

今年は丑年なので畜産班の皆様をご紹介します！
旬な椿の花が畜産班の利用者さん達を2割増しでよかにせ(男前)にしてくれました。
この椿は八重椿という大きく鮮やかで紅色の椿です。
50年の歴史があるゆうかり学園の畜産も職員や



利用者の高齢化・畜舎の老朽化など、月日と共に課題に頭を悩ませる時期となりました。

ゆうかり学園の畜産は昭和43年に学園に出る残菜処理の目的で数頭の豚を飼ったことから始まり、続いて牛を生産牛として飼育を開始し、誕生となりました。

平成3年には畜舎に必要な設備整備をして徐々に

拡大をしていきました。畜産に携わって長い利用者さんもいらっしゃいます。

そんな寒い時や暑い時、外仕事で難しい生き物管理をするのは畜産担当職員3名と利用者12名と畜産班の守護神である猫様です。

畜産班で大切に育てられた豚は、と殺場で捌ける



状態になり、『ぽおくしょっぷ』で商品化されます。
現在コロナ禍もあり他のお店同様にゆうかり学園の豚製品も影響を受けています。しかしこんなコロナ禍の暗い時期でも畜産班は生産を伸ばす事を目標に元気よく作業に励んでいます。

特集担当者自己紹介

本号より特集担当をさせていただきます！
法人本部 事業企画課の永山と申します。
学園の利用者さん達に心配されたり、注意されたり、元気を貰ったりと助けてもらっています。
ゆうかりの色々な楽しい出来事を沢山お伝えします。
よろしくお祈りします！



本号よりQRコードからホームページにブリッジ特集の内容がもっと濃ゆく掲載されております！是非ご覧ください！





2021.2.2 そうさく班節分
毎年工夫を凝らしている鬼のお面。今年は紙袋をベースに制作しました。



2021.2.3~4 カレー作り



豆の代わりに新聞紙の玉を使って、いざ鬼退治！



カレーの材料準備です。まずは玉ねぎやジャガイモの皮むきから始めます！



2021.3.11 絵画クラブ
海江田先生、今まで作品を作る楽しさ等をたくさん教えてくださいありがとうございました。



2021.3.25~3.26 お花見



海江田先生が今回辞められると知り、部員みんなで先生への贈り物を作りました。



外で食べるお弁当も最高です！

一つ一つの出来事を大事に

利用者さんの楽しみのひとつ、絵画クラブでは絵画の先生にアドバイスを頂きながら、利用者さんの特性、特徴を活かしつつ個性的な作品を作り上げています。作品は美術展にも出展し、以前には県知事賞を受賞された利用者さんもいらっしゃいます。今回は先生がお辞めになるということで先生へお渡しするひとつの作品を作り上げました。タイトルは「さくら」。



出会いもあれば別れもあります。一つ一つの出来事を大事に噛み締めながら生きて行こうと感じた瞬間でした。

writer:松山 竜馬



2/2 節分



ちょっぴり怖かったけれど



力を合わせて無事退治したよ!



3/5 お別れ遠足



なが〜いすべり台! in吹上浜海浜公園



小さい組さんは近くの公園へ♪



楽しかったね!



3/13 卒園式



さくら組さん、とても立派でした。



たくさんの思い出をありがとう。



4/1 入園式



在園児より、メダルと歌の贈り物。



これから、よろしくね!!

新たな一歩

今年の桜はいつになく優しく美しく感じました。年齢を重ねたせいでしょうか(笑)
 今年の春も出会いと別れが一気にやってきました。涙のすぐ後に、にぎやかな毎日がスタートしています。先月、開園初年度の卒園生が、栄養士の実習で保育園に帰ってきてくれました。幼き日の面影ある可愛い笑顔。その中に凛々しさがある彼女から、また新たな一歩を踏み出す勇気もらいました。
 新年度、みんなが笑顔いっぱいの1年となりますように。

writer: 右田 めぐみ

卒園式

年長組では毎年11月の下旬になると、チューリップの球根を植えます。「このチューリップが咲く頃には、卒園式だね」と話しながら、雪や鳥の被害にも負けず、今年もきれいな花を咲かせてくれました。
 12名の年長児は、このチューリップにも見守られながら、一人一人卒園証書を立派に受けとり、保育園を卒園しました。春からは小学生。毎日は会えなくなりますが、心の中でいつまでも応援していきたいと思ひます。

writer: 富山 美加



都市農業センターの菜の花



近所の公園におはら節発祥の地があったようです。



マスクを外してお茶休憩



環境未来館も藤の花が咲いていました



近所のアリーナ公園へお花見散歩

生活介護事業所ばすてるについて

4月より、生活介護のサービス管理責任者をさせて頂いています鳥丸です。丁寧な介護と生産活動(ゆうかりカフェ、お菓子作り、工作、野菜作り等)、四季を感じられる取り組み(歩行、ドライブ、外出)を通して、利用者様が、楽しく、やりがいを持って過ごせるように工夫していきたいと思っています。より良い事業所になれるよう、様々なご意見をいただくと幸いに存じます。よろしくお願い致します。

writer:鳥丸 聖也

ばすてる活動報告

コロナ禍の2年目の春がやってきましたが、まさかこんなに長引くとは思ってもみませんでした。そんな中でも私たちスタッフもできるだけ利用者さんに季節を感じていただきたく、菜の花や桜を見に行ったり、都市農業センターで土と触れ合ったりしていただいています。手洗いや消毒などに気を付け、密にならないように配慮しながら今後も楽しい活動をしていきたいと思っています。

writer:馬場 純市

そだち支援センター スケッチ



鬼バスターズ2021。
さあ！心の中の鬼をやっつけるぞ！



ひな祭りクッキング:アレンジデザート。
いつものフルーチェとはひと味違うものを作ります



ミニミニゲーム:物当てクイズ。
何が入ってるかな。当ててみよう。



おたのしみ会:お菓子のつかみどり。
たくさんゲット出来ました♪



フリープラン活動。
皆で意見を出し合ってドミノ倒しに挑みます

3回目の「レイワ」

令和2年度もあっという間に過ぎ、3回目の「レイワ」に突入しました。教育の場も行事の縮小やオンライン授業などいろいろな場面で変化がありました。今年度からクラス名簿も男女入り交じりで、ジェンダーフリーの世の中へ一歩前進しています。スケッチの子どもたちも繊細な子、緊張しない子、学校では自分を出せない子、など個性派揃いです。こんな個性をそれぞれの場で尊重し合えるような世の中になっていくための一歩がジェンダーフリーから始まるのかもしれません。

私自身も、男の子になりたくてズボンばかりはいていて怒られていた小学校時代でした。これからは女子の制服にもパンツスタイルが出てくるように変わっていくのでしょうか。とても楽しい令和3年度の始まりです。

writer:尾前 弥生

研修報告 法人内部研修を受けて

虐待防止に関する内部研修に参加しました。この研修を通して私自身の支援を見直すいい機会になりました。研修中も今までの自分の支援はどうだったか、もしかしたら不快な思いや自尊心を傷つけてしまうような支援を行っていたのではないかと色々考えさせられる内容でした。今後は研修で学び感じたことを心に刻みより良い支援に繋いでいければと思います。

writer: 溝下 壮太郎



研修報告 法人内部研修を開催して

虐待防止に関する内部研修を係として計画しました。係の職員で虐待状況の再現VTR撮影を行い、VTRをもとに支援について考える研修です。私は食事を無理強いする役をすることになりましたが、撮影中は役と分かっているにもかかわらず、嫌な感情になりました。この経験を活かし今後の食事支援をより丁寧なものにすることは勿論、今後入る後輩職員に手本となる支援を提供していけたらと感じました。

writer: 大辻 博幸



長寿祝い 還暦を迎えました。

還暦です！



Aさん
S36. 生まれ

新入社員 よろしくおねがいします。 退職 お世話になりました。

- ① ゆうかり学園
事務員 / 松下 瑠美
- ② 地域生活支援拠点ゆうかり
生活支援員 / 中川 望
- ③ ゆうかり保育園
保育士 / 渡辺 美沙希
栄養士 / 上村 さやか

新任職員 コメント

松下 瑠美
たくさんの笑顔と優しさに感謝し、
明るく仕事に励みたいと思います。
よろしくお願いいたします。

- ゆうかり学園
生活支援員 / 勤続7年 高山 紗弥香
生活支援員 / 勤続3年11か月 川原林 玲菜
生活支援員 / 勤続2年 前岡 麻樹
生活支援員 / 勤続1年8か月 馬場園 恵理
生活支援員 / 勤続6か月 永田 明美
- 地域生活支援拠点ゆうかり
生活支援員 / 勤続1年6か月 藤井 美樹
- ゆうかり保育園
保育士 / 勤続4年 札元 恵梨香

昨年度の振り返りと今年度の目標

昨年度を振り返ってみて、まず思い浮かんだことは新型コロナウイルスのことでした。利用者の方が一番楽しみにされている帰省や外出の自粛など、ストレスの溜まる一年となってしまったかもしれません。今年度は少しでもそのようなストレスを取り除いていけるような、より利用者さんに寄り添っていける支援を行なっていきたいと思っています。

writer: 有馬 大貴

法人役職員 message

新年度あいさつ ～今もこれからも安心できる地域づくり～

[業務執行理事/地域生活支援拠点ゆうかり 管理者相談支援専門員] 塩満 創

福祉との出会い

2017年10月に開所した地域生活支援拠点ゆうかりも2021年の9月末で丸4年が経過しようとしています。開所当初より、この拠点の管理者と相談支援専門員を担当している塩満です。また2017年6月より当法人の業務執行理事を拝命しております。今回は、法人としての地域づくりの取り組みについてお話致します。

2021年3月末、『古川医療福祉設備振興財団』の顕彰対象者に社会福祉法人ゆうかりが選ばれました。

1967年4月設立から、50年超にわたり地域の福祉を支えてきたことが認められました。この顕彰は、これまでゆうかりに関わって下さった多くの方々で脈々とつないできた歩みが評価されたものだと感謝しています。これからも、これまでの歩みを活かして継続して取り組むこと、新たに挑戦していくことの両方を大切にしていきます。

脈々とつないできた歩み

今後のゆうかりの取り組みとして、やりがいのある働く場を提供し、ここで働く方から選ばれるゆうかりを目指していきます。これまでゆうかりが長い歴史の中で培ってきた伝統を活かしつつ、新たな試みにも挑戦し続けていかないとはいけません。

それらを成し遂げるためには、関わる人の意見交換が大切だと考えております。コミュニケーション場面がコロナウイルス感染拡大防止等の影響で減っていますが、インターネット等を活用した新たな連絡手段も増えています。職員間で活用するだけでなく、これからは支援の中でご利用者やご家族との情報共有の際にも応用ができます。例えば、実家がコロナウイルス感染者数の多い都市部にある方は、しばらく帰省外泊が出来ておりません。IT技術を活用すれば、インターネットを使用してリモートでの面会が可能になります。活用可能な連絡手段を相談しながら相互に活用していきます。

学びながら働ける場を提供

また、人材育成や研修体制として、オンデマンド配信の学習動画を活用した研修を取り入れていきます。職種や勤務時間帯が様々な雇用形態である職員間で、情報を共有したり、共通の理念を学んだりすることは容易ではありません。短い学習動画を身近な端末(スマートフォンやタブレット等)で隙間時間に視聴して学習出来る研修方法で、学びながら働ける場を提供し、地域を支える仕事に興味を持つ方から選ばれるゆうかりを目指します。

今年度は、数年ぶりに鹿児島市障害者基幹相談支援センターの代表法人

を受託しています。地域生活支援拠点事業との両輪での取り組みを更に強化推進する年度にしていきます。報酬改定における相談支援の基本報酬見直しや拠点関連の加算取得等、連携協定を締結して下さっている地域の法人との連携により、地域生活支援拠点の機能強化を推進するための追い風が吹いています。拠点事業の面的整備(ネットワークづくり)の推進を1法人だけの力ではなく、鹿児島市の関係機関と共に取り組んでいきます。

法人を超えた協働や連携

地域生活支援拠点事業や相談支援の取り組みから、1法人、1事業所に出ることは限られていることを実感しています。だからこそ、地域の仲間とチームアプローチが大切になります。法人を超えた協働や連携を推進するために、まずは法人内の各エリアが手を取り合って、1つになる必要があります。そのために、業務執行理事として自分に何が出来るか、模索しています。

今もこれからも安心して生活できるように、まずは、ゆうかりに関わる全ての方々との積極的につながる(話をする)ことから始めます。皆様どうぞよろしくお願い致します。

古川医療福祉設備振興財団
顕彰表彰



4月になり、真新しいランドセルを背負った小学生が先生と一緒に並んで下校する姿を見かけます。

最近は特に「知らない人には声をかけない」と教わるそうですが、先日は自宅近くで、知らないお年寄りを手助けする小学生を見て、こちらもうれしい気持ちになりました。別れあり、出会いありの春。法人の中で最も分かりやすいのは保育園での卒園・入園だと思いますが、この春も様々な形で新しい出会いがありました。新しい出会いを感謝し、人と人とのコミュニケーションを大切にしながらまた一年、頑張っていきたいと思えます。

writer: 塚田 詞子

= Event =

 ご家族も参加いただけます  地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり	スケッチ
5月	16日 鹿児島県障害者スポーツ大会 誕生会	12日 内科検診 18日 誕生会	誕生会	第2週 リクエスト活動：ジェスチャーゲーム 第3週 工作（壁面飾り） 第4週 体を動かして遊ぼう：スケッチドッジボール 第5週 かんたんクッキング：スイーツたこ焼き 第6週 ミニミニゲーム：わらってこらえてじゃんけんぽん
6月	誕生会	6日 親子レクリエーション 15日 誕生会	誕生会 避難訓練	第1週 ミニミニゲーム：わらってこらえてじゃんけんぽん 第2週 工作 第3週 体を動かして遊ぼう：お玉リレー 第4週 水てっぽうで遊ぼう 第5週、ミニミニゲーム：しんけいすいじゃ
7月	誕生会	17日 お泊り保育(さくら組) 20日 誕生会	誕生会 ばすてる 日帰り旅行	第1週 ミニミニゲーム：しんけいすいじゃく 第2週 工作 第3週 駄菓子屋スケッチ、夕涼み会 第4週 夏休みプログラム 第5週 夏休みプログラム

※新型コロナウイルス感染症の影響で、予定が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

発行責任者
ブリッジ編集委員会

理事長 水崎 源彦
松山 竜馬・大平 理紗・塚田 詞子・永山 真知子(ゆうかり学園) 神志 恵理・坂中 純子(ゆうかり保育園)
尾前 弥生・八瀬尾 理恵(スケッチ) 島丸 聖也・馬場 純市(地域生活支援拠点ゆうかり)

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520

ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776

地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

